

(4) ベルト形成の方針と具体化方策

テーマ

「神田川沿いのみどりのベルトの強化により、みどり豊かなまちを創ります」

方針

- 崖線、学校やグラウンドなどの河川沿いのみどりを含む、神田川の中心より100mの帯状の区域は、みどりの基本計画において「みどりのモデル地区（緑化重点地区）」となっていることから、様々なみどりを積極的に保全・創出し、みどりのベルトの形成を図ります。
- 骨格的なみどりがバランス良く配置された当地域において、更なるみどりの充実を図るため、これらを補完する小さい身近なみどりを創出・育成し、地区一帯のみどりの密度を高め、みどりのベルトをつなげていきます。
- 神田川沿いのグラウンド、放射5号線沿いの農地や宅地など民有地での、事業者・区民の努力による緑化、公園・緑地等の整備および管理における区民参加など、区民・事業者及び区の協働により、みどりのベルト形成を推進します。

具体化方策

骨格となるみどりのベルトの形成・拠点の充実を図ります

塚山公園・(仮称) 杉並南中央公園における雑木林と一体となったみどりの保全・育成。

神田川と川沿いのエコアップと河川環境整備。

放射5号の積極的な緑化、玉川上水第2公園における、みどりの保全・育成。

環状8号線の沿道地区計画にあわせた植樹帯の確保、屋上緑化・壁面緑化などの緑化推進。

補助幹線道路215号（計画）の動向に合わせたみどりの保全・創出及び塚山公園周辺のみどりと一体となった沿道の緑化推進。

身近なみどりのベルトの形成・拠点の充実を図ります

神田川沿いにおける公園・保護樹林・民間グラウンドなどのまとまったみどりの保全・育成。

旧緑地地域のまちづくりにあわせた、接道部緑化や緑地空間の確保による連続したみどりの創出。

放射5号の沿道における生産緑地などの一団となった農地の保全。

放射5号の緑化による農地の多い带状地区のみどりの連結。

(仮称) 杉並南中央公園の整備による拠点化。







京王井の頭線における、鉄道敷内の環境整備や沿線緑化の実施。

校庭の緑地化・屋上緑化・プールの多目的利用など、学校緑化の推進による拠点化。

通学路や知る区ロードにおける、大木の保全や接道部緑化などによる、みどりの保全・創出。

農地や屋敷林などの身近な樹木の保全による、生物の生息・生育環境の確保。

①骨格となるみどりのベルトの形成・拠点の充実を図る所 ②身近なみどりのベルトの形成・拠点の充実を図る所

- | | | | |
|---|----------------------------|---|------------------------------------|
|  | みどりの拠点の充実（公園・学校等） |  | みどりの多い地区（公園・農地・樹林・寺社・大木 など） |
|  | みどりと水の空間軸の形成（護岸改修・水辺植栽 など） |  | みどりの創出を図る地区（庭・接道部・屋上の緑化）
緑化重点地区 |
|  | みちのみどり軸の形成（道路緑化・沿道緑化 など） |  | みどりの創出を図る地区（屋上・壁面・接道部の緑化） |
|  | みどりのベルト形成重点地区 |  | みどりの創出を図る散策ルート（知る区ロード） |
| | |  | みどりの創出を図る生活ルート（通学路） |
| | |  | 保全すべき生き物の生息・生育拠点 |
| | |  | 新たにみどりの拠点を形成すべき箇所 |
| | |  | みどりの拠点化を図る学校 |

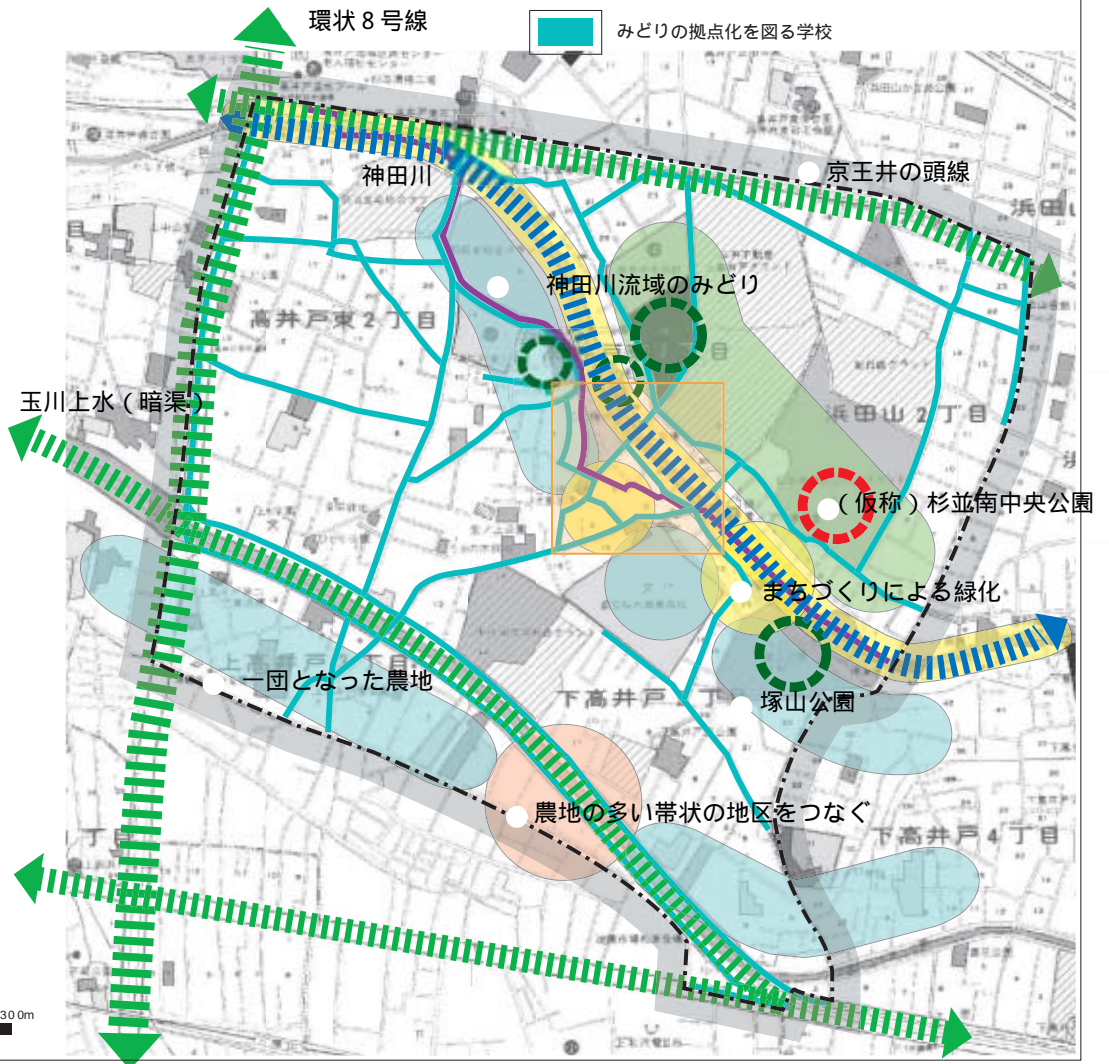


図-17 ベルト形成の方針図